

物流センター長のための 物流拠点管理実践セミナー

会期 2018年6月27日(水) 9:30~17:15

会場 日本ロジスティクスシステム協会 研修室 (東京都港区海岸1-15-1)

講師 菅田 勝 氏 (株式会社ロジスティクス革新パートナーズ 代表取締役)

参加対象 荷主企業、物流子会社、物流企業における物流拠点の管理者、監督者、グループリーダーおよび拠点管理部門の責任者、オペレーションマネージャーなど



参加申込規程

参加料 (消費税込み)

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会会員
総額 37,800円 (参加料 35,000円+消費税 2,800円) /1名

会員外
総額 54,000円 (参加料 50,000円+消費税 4,000円) /1名

(注) 昼食費は含まれておりません。

参加定員

30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)
※最少催行人数：10名

参加申込方法

●WEBまたはFAXで受け付けています。

WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりお申込ください。

[トップ](#) → [資格講座・セミナー](#) → [セミナー](#)

※当協会のホームページは www.logistics.or.jp または「JILS」で検索してください。

FAXの場合

下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前のお申し込みについて】

- 開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。
- 定員に余裕のあるときのみ当日受付も行いますので、事前に事務局にご確認のうえ、直接会場受付へ申込書または名刺をご持参ください。

参加料支払い方法

- 請求書は原則として合計金額を参加者の最上段(氏名1)の方にお送りいたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
- 請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- お支払いは、原則として開催前日までにお願いたします。(開催後になる場合は参加申込書の支払予定日欄に明記してください。)
- 振込手数料は、お客様にてご負担願います。

【お願い】

- 参加予定の方のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も可能な場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。(注)キャンセルはFAXでのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)……………参加料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日……………参加料(原則として消費税を除く)の全額

ご注意

- テキストは会場でお渡しいたします。テキストのみの販売はいたしておりません。
- 録音機、カメラ等の持込はご遠慮ください。
- 受講日の1週間前までに参加証が届かない場合は、事務局までご連絡をお願いいたします。

参加申し込み先/お問合せ先

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 業務管理部
〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3F
TEL：03-3436-3191 FAX：03-3436-3190

参加申込書

参加申込FAX

東京：03-3436-3190

BA-1824

フリガナ 会社名・事業所名		<input type="checkbox"/> 協会会員 <input type="checkbox"/> 会員外		参加料のお支払いが開催後になる場合は明記下さい。	
		支払予定日： 月 日 予定			
参加者	フリガナ 氏名 1	所属・ 役職名	TEL. ()	FAX. ()	受付No.
	所在地：〒 - 都道府県		E-mail:		
参加者	フリガナ 氏名 2	所属・ 役職名	TEL. ()	FAX. ()	受付No.
	所在地：〒 - 都道府県		E-mail:		
参加料合計 名 円 (氏名1の方へ請求書と参加証をお送りいたします)		*「事前アンケート」をメールにてお送りいたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。			
協会への連絡事項			受付日	請求日	請求書No.

個人情報のお取扱いについて

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

物流センター長のための 物流拠点管理実践セミナー

開催日程：6月27日(水)
9:30～17:15

物流拠点の価値はセンター長で決まる！

国内市場の縮小やグローバル経済の進展、ドライバー等人手不足問題の深刻化といった様々な環境変化により、物流拠点のあり方は見直されつつあります。今後、物流拠点管理者(センター長)の果たす役割はますます重要なものとなっていくでしょう。生産性や物流品質の向上、コスト削減には拠点で働く「人」をうまく巻き込み、組織力の強化を推進できる拠点管理者の存在が必要不可欠です。

センター長がいない！

しかし、拠点管理者クラスの人材もやはり不足しているのが現状です。「新設したセンターに既存センターの管理者を投入したところ、その後任に適任者がおらず、結果として既存センターの管理レベルが著しく低下してしまった」という事態が少なからず発生しています。

センター長となるべき人材のためのセミナーです！

本セミナーは、センター長に必要な拠点管理に関する基礎知識、物流拠点における生産性・品質向上に関するノウハウや労務管理、人員管理といった「人」の活用のコツ等について学んでいただき、自社のセンターに戻ってすぐに実践していただけるプログラムとなっています。

貴社における物流拠点管理者の育成の一助として、ぜひ本セミナーをご活用ください。

プログラム概要

1. はじめに

- ・物流業界の昨今の動向について

2. センター長の役割と強い物流現場の創り方

- ・物流における「強い(良い)現場力」とは何か？
- ・センター長の使命と役割、4つの改善領域
- ・活力ある職場・人材育成のための組織活性化の進め方
- ・組織運営・改善推進に必要な専門知識・改善技法

3. 物流サービス品質(庫内・輸配送作業)の定義と業界 トップ水準への改善の進め方

- ・物流サービス品質の定義と重要管理指標(KPI)
- ・業界トップ水準の物流サービス品質とは
- ・物流サービスの品質改善活動の具体的な進め方
(センター内作業、輸配送ドライバー作業)

4. 物流コストダウン、生産性向上の進め方と改善技法

- ・荷主企業における物流コスト削減策
- ・顧客獲得・コストダウンに直結する5S活動の進め方
- ・物流IEによる多数の現場改善技法
(レイアウト・フロー・棚ロケ分析、稼働分析、作業工程分析、人間工学、スペース効率、物流ABC、標準時間、KPI指標輸配送分析、OD表、雇用形態等)
- ・コストダウンのための企業SCM改革事例

5. まとめ(強い現場力はセンター長のリーダーシップから)

※参加お申込みいただいた方に物流拠点管理に関する自社の課題等について、事前アンケートにご回答いただきます。
講義当日はその内容を踏まえ、解説いたします。

講師紹介

菅田 勝(すがた まさる) 氏 (株式会社ロジスティクス革新パートナーズ 代表取締役)

- 職歴 1971年 大阪府立大学工学部卒 (株)リコー入社
- 1988年 英国製造子会社出向 取締役経営管理本部長、生産管理・原価管理・資材・経理人事総務・経営計画等、環境リサイクルで“エリザベス女王賞”受賞
- 2000年 リコーロジスティクス(株)出向 業務改革本部・経営管理本部副本部長 兼務 三愛ロジスティクス(株)取締役、
全社コスト構造改革PJ・WMS/TMS/顧客CSM/業務S・流通センターオペレーション(拠点長4回)等に携わる。
- 2008年 定年 コンサル会社設立、現在に至る

- 所属団体等 日本ロジスティクスシステム協会 講師&委員
物流技術管理士講座、ロジスティクス経営士講座、グリーンロジスティクス実践コース、能力開発委員会、環境委員会など
経産省/国交省グリーン物流PS会議 委員、日中韓3ヶ国グリーン物流専門家会議 委員、物流政策研修会講師、
環境省 環境カウンセラー・EA21審査人、中小企業庁 物流効率化アドバイザー、
産業能率大学、流通経済大学ならびに中央大学非常勤講師等

